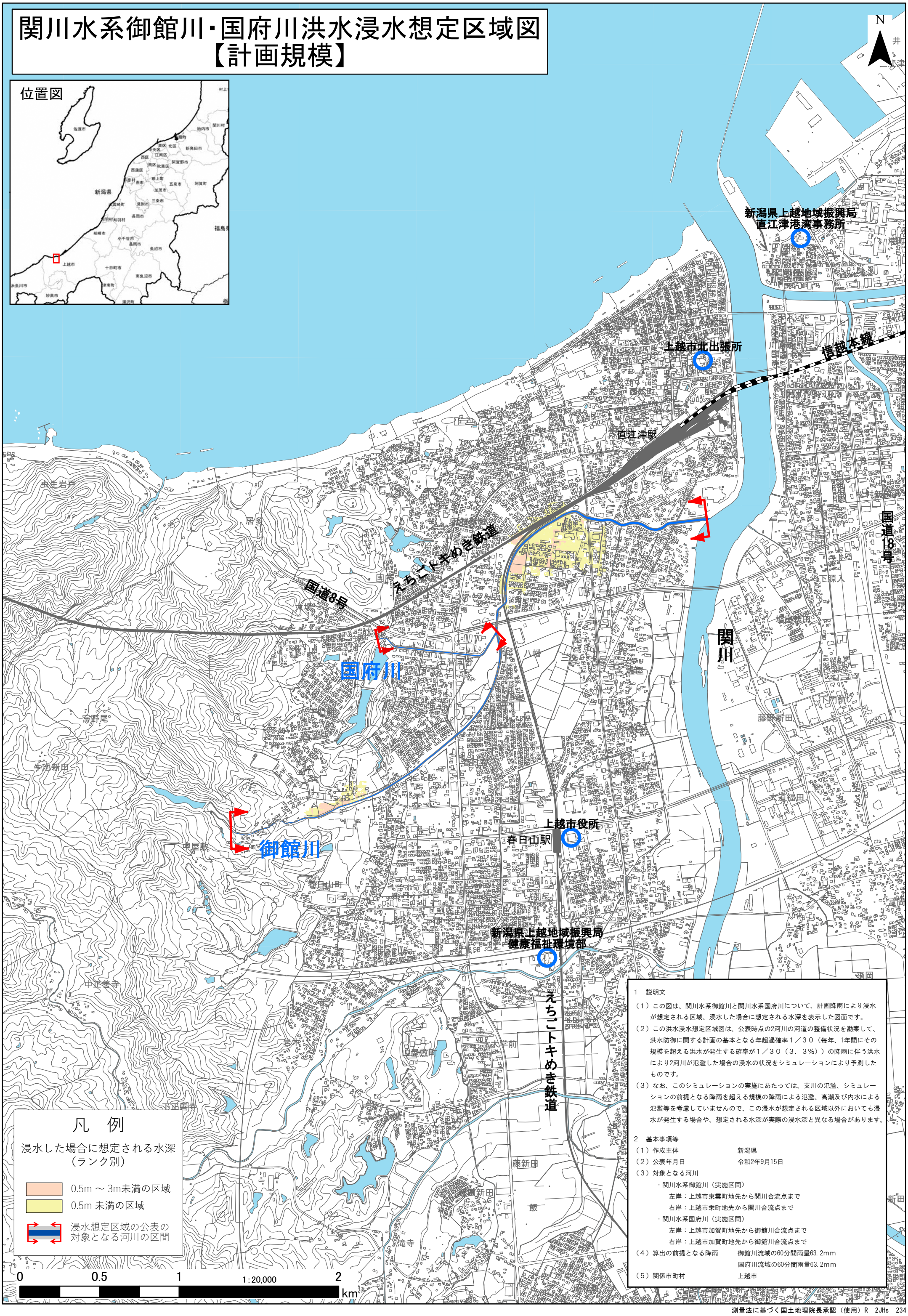
関川水系御館川・国府川洪水浸水想定区域図
【計画規模】



凡　例

浸水した場合に想定される水深
（ランク別）

- 0.5m ～ 3m未満の区域
- 0.5m 未満の区域
- 浸水想定区域の公表の対象となる河川の区間

1　説明文

（１）この図は、関川水系御館川と関川水系国府川について、計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（２）この洪水浸水想定区域図は、公表時点の2河川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率１／３０（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／３０（３．３%））の降雨に伴う洪水により2河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（３）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2　基本事項等

（１）作成主体	新潟県
（２）公表年月日	令和2年9月15日
（３）対象となる河川	
・関川水系御館川（実施区間）	
左岸：上越市東雲町地先から関川合流点まで	
右岸：上越市栄町地先から関川合流点まで	
・関川水系国府川（実施区間）	
左岸：上越市加賀町地先から御館川合流点まで	
右岸：上越市加賀町地先から御館川合流点まで	
（４）算出の前提となる降雨	御館川流域の60分間雨量63.2mm
	国府川流域の60分間雨量63.2mm
（５）関係市町村	上越市

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R　2JHs　234